

新潟市 令和7年度 予算案の概要

新潟の明るい未来を
切りひらく！



力点1

安心・安全

安心して暮らせる新潟市

- ・生活の再建支援、公共インフラ等の復旧、災害に強いまちづくり
- ・物価高への対応
- ・人口減少社会への適応

力点2

活力・交流

人が行き交い
活力あふれる新潟市

- ・交流人口の拡大
- ・拠点性の向上
- ・地域経済の活力創出

力点3

子育て・教育

こどもと子育てに
やさしい新潟市

- ・こども・子育てへの切れ目ない支援
- ・学力・体力・豊かな心を育む教育



3つの力点をもとに取組を進め、
「都市の活力向上」と「住民福祉の向上」の好循環を創出

⇒ **選ばれる都市 新潟市 を実現！**

物価高への対応

物価高の影響で厳しい状況に置かれる市民や事業者に対して支援を行います

生活者への支援

R 6
繰越

ひとり親世帯に対する給付金の支給

住民税非課税世帯支援給付金の対象にならなかった
児童扶養手当受給世帯等に対して給付金を支給

新規

学校給食費への支援

食材費高騰に伴う学校給食費の上昇を一定程度抑えることで、
保護者の負担を軽減

R 6
繰越

生活応援プレミアム付商品券の発行支援

商業団体が実施するプレミアム付商品券の発行を支援

事業者への支援

R 6
繰越

農業者への支援

資材価格等の高騰に対して園芸農業者の経営安定化を
支援

R 6
繰越

漁業者への支援

燃油価格の高騰に対して漁業者の安定経営を支援

こども・子育て応援キャラクター
ほのわちゃん



園芸農業



本市漁業の水揚げ



(現状・課題)

- ・全国と同様に新潟市の出生数は減少、合計特殊出生率も低下傾向 (R3 1.33→ R5 1.20)
- ・市政世論調査における「今後もっと力を入れてほしいもの」第1位は「子育て支援」
- ・令和7年度から新たな2つの計画がスタート
「新潟市こども計画」…こども・家庭・地域に笑顔があふれるまちの実現
「新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～」
…目指す人間像「しなやかに世界と未来を創る人」の実現

こどもと子育てにやさしい新潟市として、子育て・教育施策をさらに充実！

主な支援策



新規

不妊治療費の助成

こどもを持ちたいという夫婦の経済的負担軽減のため、不妊治療（一般不妊治療・生殖補助医療・先進医療）費用の一部を助成

結婚や妊娠の希望を
かなえられるよう支援

新規

出会い・結婚のサポート （ハートマッチにいがた登録支援）

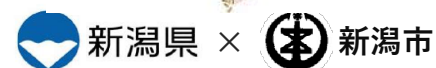
新潟県が運用する婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」登録料の一部を助成



新規

新生児聴覚検査費用の助成

聴覚障がいの早期発見・早期療育につなげるため、全ての新生児の聴覚検査にかかる費用の一部を助成



県・市連携して結婚の希望をかなえる

拡充

産後ケア事業の対象者拡大

こどもを産み育てやすい体制の整備を図るため、訪問ケアの対象者を生後6か月未満から1歳未満に拡充

産後ケア



新規

ひとり親家庭サポーターの配置

親支援講座や家庭裁判所などへの同行支援を行う「ひとり親家庭サポーター」を配置

重点戦略 7

子どもと子育てにやさしいまちづくりと
新潟の将来を担う人材の育成

令和7年度 主な取組 (3つの力点ページに掲載したもの以外の主な取組)

拡充

にいがたっ子すこやかパスポート

妊婦及び子どもをもつ家庭が協賛店にて様々なサービスを受けられるパスポートについて、広域連携先（新発田市・聖籠町ほか）での利用についても市内利用時と同様に対象者を高校3年生まで拡大

拡充

放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）

児童の遊びや安全な生活の場を提供する放課後児童クラブにおいて、利用保護者や運営事業者の利便性向上に向けICT化を推進

こどもの居場所づくり支援体制の強化

多様な居場所づくりが行われるよう、居場所づくりコーディネーターを配置し、居場所の運営や立ち上げ、地域資源の活用を支援

拡充

巡回通級指導教室の整備

通級指導教室について巡回指導（教員が該当するこどもの在籍する学校を訪問して行う指導）を実施



こどもの居場所（こども食堂）

